

医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院

友朋会理念 『患者さんのために』



病院入口の門松と新看板

## 《新春号》 contents

1~2 2018年 年頭のご挨拶

3 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表





# 2018年 年頭のご挨拶



理事長 中川 龍治

皆様、明けましておめでとうございます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年はいよいよ平成30年度各種改定・各種計画策定見直しの年となりました。すでに発表がありましたように、診療報酬改定は本体部分0.55%引き上げ、薬価は1.74%引き下げで、診療報酬全体では1.19%引き下げとなりました。診療報酬改定は2回連続のマイナス改定となります。介護報酬改定は0.54%の引き上げとなり、6年ぶりのプラス改定と言われています。最近の診療報酬・介護報酬改定ではマイナスはしっかりマイナスになりますが、プラスはなかなかプラスにできない



改定となっているという印象があります。プラス部分には、必ずと言っていいほど、条件が付いており、それをクリアできずに、プラスをプラスにできないケースが多いのです。おそらく今回もそのような厳しい状況は継続されるものと予想できます。

新しい年に当たり、理念を貫き継続する大切さを胸に、下記の指針のもとに以下の目標達成に挑んでいきたいと思っております。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2018年 友朋会の指針 「友朋会の存在意義を再確認する」

本年は、上記の診療報酬・介護報酬の改定、さらには総合支援法における障害報酬の改定、および第7次医療計画の策定、第5期障害福祉計画の策定、第7期介護保険事業計画の策定などが国・県レベルで進められています。キーワードは地域包括ケア、地域医療構想ですが、地域の中で、我々友朋会の位置づけを確認しながら、前進する必要があります。友朋会がどのような存在意義をもって、この地域に貢献できるか、求められているかということをしっかりと、再度、確認する作業が必要だと思えます。

この指針のもとに以下の目標を立てました。

## 2018年 友朋会の目標

- 目標① 平成30年度各種改定・各種計画策定見直しに適切に対応する
- 目標② 平成29年度に見直した「基本のあり方」、「基本の築き方」をしっかりと友朋会の土台として固めていくために、「その時、その場で学ぶこと」を大切にする
- 目標③ 人材確保に最善を尽くすとともに、システムとそのあり方について再検討する
- 目標④ 「一歩でも、半歩でも前へ」という「信念の強さ」と「人を想うプロ」として技による「温かさ」が共存している組織としてさらに成長する
- 目標⑤ 被災地支援を継続するとともに、日精協における災害支援中心病院として、並びに佐賀県における災害拠点精神科病院としての役割を検討し、準備する

また、この1年、我々友朋会職員一同は、誠意をもって真摯に、研ぎ澄まされた一人一人がひとつとなり、どんな小さなことでもひとつずつ根気強く積み重ね、前を向いて、しっかりと精進していきましょう。



# 謹賀新年

精神科副院長 富松 眞之

精神医療の置かれている環境は日々刻々と変化しています。認知症医療、児童思春期問題、うつ病の仕事復帰、精神障がい者の社会復帰など地域のニーズに合わせた丁寧な対応を心がけております。今後ともよろしく願い申し上げます。

内科副院長 竹下 吉明

今年では平成30年度医療保険制度と介護保険制度の同時改正・報酬改定が行われます。医療や福祉を取り巻く環境が厳しくとも地域医療や福祉を支えていくのが私たちの役割であり使命です。いままでも友朋会職員一丸となり乗り切ることができました。目の前の課題に真摯に着実に取り組んでいきましょう。さらに充実した一年になるように一緒に頑張っていきたいと思います。

内科副院長 榎 真佐史

景気は堅実に回復しつつあるといわれていますが実感はなく、むしろ医療・介護の現場では、介護報酬は一部プラスだったものの、診療報酬は実質マイナス改定で、加えて地域包括ケアシステムの構築と実現といった先の見えない改革が進みつつあり、その道は決して平坦ではありません。これまで多くの難関を乗り越えてきたように、皆さん一人ひとりの力をお借りしながら、10年先20年先の未来へ向かって努力していく所存です。

ものわすれメンタルクリニック院長 芹川 佳代子

福岡のクリニックは昨年2月に移転しました。早いものでもうすぐ一年を迎えます。これまでのクリニックとの大きな違いは、住宅型有料老人ホーム・ゆ〜ほ〜むと認知症通所介護・奏を併設した事です。移転前は、芸術療法を主体とした通所リハビリテーションや外来診療のみの、いわば日中の事業でしたが、移転を機に入居の方については24時間体制へ、また排泄や食事介助、入浴洗面などの保清といった身体介助量が多くなるという変化がありました。

これまでのパターンと動きが異なるため、スタッフも少なからずストレスを感じたことでしょう。しかし利用者さんに対し援助できる幅や時間、手段が増えた事により、以前以上に自分たちの力で利用者さんのコンディションを上向かせることが可能になったという実感もあります。働きかけにより、良いコンディションに出来る事実はスタッフのやり甲斐や達成感となっています。私達が皆で試行錯誤を繰り返しながらやっている毎日の積み重ねが、正しい努力となり、全ての面で実を結ぶ事を願っています。

介護老人保健施設 朋寿苑 施設長 林原 歳久

今年では超高齢化社会を見据えた介護報酬改訂の年となり、その骨幹は地域で暮らす高齢者の自立支援を最たる目的としているととらえています。

朋寿苑は高齢者の方々がこの地でいつまでも安心して暮らして行けるよう、スタッフ一丸となり周囲の医療機関等と連携しながら地域に貢献出来るよう継続努力していきたいと考えます。

法人事務局長 末永 憲博

現場の職員の方々には、日頃より大変ご苦勞をおかけしていることと存じます。職員募集に関しては日々努力いたしておりますが、大変厳しく、当院だけでなく他の医療機関におきましても同じような現実であります。スタッフの皆様方が働きやすい職場環境作りのために、事務としてできる限り経営努力と効率化を図ってまいりたいと思います。

また、4月には医療と介護の同時報酬改定が行われます。この厳しい時代を我々スタッフ一同がしっかりと連携して乗り切っていくことが大切です。

看護部長 吉竹 昌一

今年度の看護部の大きな取り組みは、「看護部職員の確保と定着」であり、そのことを全職員が意識して継続して取り組んでいかなければならないと考えております。ワーク・ライフ・バランスを考え、職員満足度を高める取り組みを行っていくことも職員確保へつながり、それが効率の良い看護・介護の体制を構築し、協働することにより魅力ある職場環境ができていくと考えます。

多職種との連携を強化し、病院理念の「患者さんのために」を全うするため、患者さんの立場に立ち、気持ちに寄り添う姿勢を崩さず、地域の皆様に信頼していただける看護部を目指して参ります。そのためには、職員一丸となって基本に立ち返り、ひとつずつ目の前のできることから取り組んで参りたいと思っております。

皆様方には更なるご協力をお願いしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



# 友朋会理念 『患者さんのために』

## 基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

## 職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

## 診療科の紹介及び診療担当医師一覧表

### \*診療時間

- ◎月曜～金曜
- ◎午前部／8:30～12:30  
(第1土曜 8:30～12:30)
- ◎午後部／13:30～17:00
- ※ただし、水曜、金曜の眼科外来は10:00より開始

### \*休診日

- ◎第2・3・4・5土曜、日曜、祭日
- 年末2日、年始3日間

### \*予約診療

- ◎待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

### \*眼科の診療時間

- ◎月曜日 午後のみ13:00～17:00
- ◎水・金曜日 午前10:00～12:30  
午後13:30～17:00

診療科	月	火	水	木	金	土 (第1午前のみ)	備考
精神科	富松眞之 松尾勝久 吉本静志 中山 享	奥 栄作 田中邦宏 前田直子 菅高一博	吉本静志 中山 享 光吉幸次 渡邊 至	中山 享 田中邦宏 三根禎行 富松眞之 松尾勝久	菅高一博 三根禎行 渡邊 至 奥 栄作	予約者のみ	
	ものわすれ、児童思春期、うつ病などの専門外来をご希望の方はスタッフまでご相談ください。						
内科	口石櫻子	竹下吉明	岡本純明	林原歳久	榎真佐史	非常勤医師	
泌尿器科	倉富一成	江原 孝	倉富一成	江原 孝	倉富一成	予約者のみ	午後は事前連絡
眼科	崎戸晶子 (13時～)		崎戸晶子 (10時～)		崎戸晶子 (10時～)		(月) 午後13:00～17:00 (水・金) 午前10:00～12:30 午後13:30～17:00

H30.1



## 医療法人財団 友朋会

〒843-0301  
 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919  
 電話:0954-43-0157  
 FAX:0954-43-3440  
 E-mail:info@yuhokai.com  
 URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- リハビリセンター「ほほ笑み」 0954-43-0194
- ゆうほう会 通所リハビリ 0954-43-0233
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151  
 〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28